

お気に入りの場所

大 岡 路 子

緑豊かで美しい関西学院のキャンパスで日々を過ごしているならば、きっとお気に入りの場所がいくつかあるのではないのでしょうか。人気No.1の中央芝生以外にも、過ごしたキャンパスによって、または授業やクラブで過ごした時間とともに、思い出す場所があるでしょう。

学生時代、社会学部とゴスペルクワイアで過ごした私のお気に入りの、E号館前広場と旧宗教センターラウンジでした。

授業前後の休憩場所として、友人との待ち合わせ場所として、多くの時間を過ごしたE号館前広場は陽がよくあたり明るいけれども、風通しがよく、ベンチに座ると木陰に入るととても気持ちの良い空間でした。今でも前を通ると、ここでのんびり時間を過ごしていたことを思い出し、さわやかな気分になります。

旧宗教センターラウンジは、ランパス記念礼拝堂の横にある中庭に面していて沢山の学生が行き交う正門前にあるにも関わらず、宗教総部やセンター傘下の音楽団体に所属していない学生からはあまり知られていなかったからか、本当に静かで落ち着く場所でした。当時部室がまだなかった私たちゴスペルクワイア“Power Of Voice”にとってはミーティングや練習の準備をする場でもあり、黒いソファに座って仲間と多くの会話を交わしました。オルガニストや音楽団体が練習している音が聞こえてくるのも楽しく、用事が終わってもつい長居をしてしまっていました。新しい建物となった今だからこそ余計に懐かしく、またあの場所に帰りたいとつい思ってしまう。

昨年、西宮上ヶ原キャンパスでは初めてのラーニングコモンズがオープンしました。私は担当者として家具の選定や運営ルール作成などのオープンに向けての業務を行いました。グループ学習を支援するとともに、授業の合間などに仲間と集える居場所になってほしいという思いがコモンズにはこめられています。オープンして1年。沢山の学生さんが使用しているのを見るととても嬉しい気持ちになり、いつの日か彼、彼女らが卒業した後にも思い出す「お気に入りの場所」となればよいなと思っています。

(教務機構事務部職員)